

会 議 要 旨

会議の名称	令和5年度 第4回川越市公民館運営審議会
開催日時	令和6年1月24日（水） 午後2時00分～午後3時30分
開催場所	中央公民館 軽体育室
議長	（会長） 向坂晶芳
出席者	（副会長） 長峰す美子 （委員） 井芳史 梅田美鈴 大澤三郎 岡田すぎ子 奥山由美子 大野晃 金子泉 小西新一 小峰肇 高野明夫 野村桂子 平井正一 水村富美子 水口博之 矢部竹雄 山口宰 山野敏子 吉岡一美 米原民子 以上21名（会長・副会長含め）
欠席者	（委員） 大西麗衣子 川村公平 以上2名
傍聴人	なし
事務局職員 職・氏名	中央公民館長 中央公民館副館長 中央公民館副主幹 中央公民館主査 南公民館長 北公民館長 大東南公民館長 霞ヶ関西公民館長 伊勢原公民館長 以上9名
会議次第	1 開会 2 あいさつ 3 議題 （1）令和5年度における公民館の取り組みについて（報告） （2）その他 4 閉会
配布資料	1 第4回川越市公民館運営審議会次第 2 令和5年度公民館パソコン講座の見直しについて資料1 事前配布 3 令和5年度公民館空調整備資料2 事前配布 4 第3回会議要旨

	議 事 の 経 過
会長	1 開会
事務局	2 会長あいさつ 第3回会議録について確認
事務局	3 議題 (1) 令和5年度における公民館の取り組みについて（報告） ・令和5年度公民館パソコン講座の見直しについて 公民館パソコン講座の現状・課題、取組、成果について事務局より説明 現状としては、各公民館が講座の開催時期や講座内容のレベルを決めて実施していたが、初級→中級といったレベルアップの講座要望があっても応えられていなかった。 今年度は、講座を開催する館を絞り、時期を中央公民館でコントロールすることで、ステップアップしたいと考えている人のサポートができる講座形態にした。 また、こちらの意図通りに初級→中級と講座を受講する方が参加者40人中10人となった。
委員	年度初めに入門から初級、中級を統一事業として行うことは非常に良い。日本語教室についても、各公民館でいつ、どこで、何をやるかがわかれば、外国人の子供たちも助かるのでぜひ検討してほしい。
事務局	日本語教室は外国人の方への教室で、主に国際文化交流課が所管しているクラスの国際交流センターで開催している。 大東南公、南公にも日本語教室があり、今後も公民館としても協力できればと考えている。
会長	たくさんの国籍の方がいらした時に対応できるか難しい面もあり、講師の方が1番大変である。公民館でコントロールしながら企画を立ててほしい。
委員	参加者40人とは、中央公民館と北公民館の2館のことか。 また、市内の地域別の参加者はわかるのか。

事務局	参加者の地域別の割合は、本庁管内 5 割、高階、他の地域の方である。
委員	パソコン講座のニーズがあるなら、他の地域でもやるべきでは。
事務局	今までは各館の予算で、地域の実情に応じて入門、初級、中級を実施していた。予算の関係や地域のニーズの変化によりスマートフォン講座のニーズが現在は高い。 スマートフォン講座は全館で講座を実施しているが、パソコン講座のニーズが少し下がっている状況のため集約化している。
委員	『現状・課題』のところに今の現状を書いてもらった方がよい。
事務局	今回の報告は、今年度取り組んだ内容を提示したものです。
委員	資料の参加者 40 人の内訳がわからないと委員の我々が判断し、意見することができない。 パソコン講座よりスマートフォン講座の方が需要高く、スマートフォン講座に力を入れるということに、意見した方が良いと考えるが、現時点では、その状況まではわからない。
事務局	今年の人数については中央公で入門と初級を行い、倍率としては 1.2 倍で抽選になった。後期の中級は 1 倍までいかなかった。 初級のほうがニーズが高く、中級は減るので今後はニーズを考えながら検討する。
委員	入門、初級、中級に大体どのくらいの募集をかけたのか。
事務局	定員は中央と北で入門、初級で合わせて 4 講座、各回 10 人×4 回の 40 人定員です。 参加者は中央公の入門で 10 人、初級で 10 人、北公の中級は 16 人。計 36 人です。
委員	36 人しか申し込めないのか、36 人もあったのかを知りたい。
委員	人数の実績が示されないと、その必要性を判断できない。 令和 4 年度に実施した 6 館とはどこか。

事務局	中央公と北公、古谷公と高階公、高階南公と伊勢原公の 6 館です。
委員	集約した判断としては、地域の公民館のパソコン事業は少なくなったという判断で集約したのか。
委員	20 年ぐらい前のパソコン講座は、高い倍率で当選しなかった。今はあまり希望者がいないので集約したのではないか。
事務局	令和 4 年度も倍率は 1 倍であったので集約した。
委員	もう少し資料の構成をわかりやすくしてもらいたい。
会長	会場を絞ったのはいいことだと思う。パソコンは自前のか。
事務局	受講者がパソコンを持参する形である。
会長	スマホが主流だが、パソコンにはパソコンの良さがある。講座をせっかく受講しても 1 週間使わないと忘れるので、自分のパソコンを持参できる方を対象にするのは重要なことだ。
事務局	・令和 5 年度の空調設備について 現状・課題として市内 18 館中 12 館が建築後 30 年を経過し、施設の老朽化が進んでいる。 取組としては、新型コロナウイルス感染症対策地方創生臨時交付金を活用して古谷、南古谷、高階南、福原、川鶴、山田の 6 公民館の空調を更新。 成果は市の財政に負担をかけることなく設備を更新し、利用者に快適な施設を提供でき、空調の更新が前倒しで実施できたことで、今後の突発修繕の抑制につながったことを事務局より説明。
委員	空調設備が 30 年を超えている状況で地元の公民館の空調整備の予算計上について認められないのか。
事務局	築年数は 30 年を超えているが、空調の更新を 30 年間 1 度もしないという意味ではない。空調は 10 年から 15 年ぐらいで壊れてしまうケースが多い。今年度は霞ヶ関公民館を大規模改修として空調の工事を実施。修繕と工事を見極めながら整備更新をしている。

委員	今回 6 館修繕したが、前倒しでなくても順に整備できたのか。
事務局	計画通り順番にやっていると今年度 1 館はできても、他の 5 館は調子が悪いままの状況が続くので、今回の国の交付金を活用することで市費を使わないで整備することができた。
委員	1 館 500 万くらいの空調の整備に予算がないということは、公民館は優先度が低いのか。
事務局	市として整備の必要なところは公民館だけではないので調整が必要。修繕をしながら使用している。
委員	エアコンが壊れていると公民館で活動はできない。
会長	修繕と設備の更新は違う。修繕は、壊れたところをその都度直し、修繕で対応できない場合、設備を入れ替えるのが設備の更新である。
委員	山田公民館も老朽化している。公民館が避難場所となる場合もある。東日本大震災や阪神淡路大震災から災害について教訓を学んだが、公民館へ避難が必要になったとき、そこで避難生活を送れるか疑問である。 今の各公民館の状況は、公民館自体が老朽化しているので危ない状況である。ポイントの交付金の活用は、市の財政に負担をかけない整備ではあるが、負担かけても修繕が必要ではないか。 公民館の重要性は高いので、市の財政に負担をかけても修繕は必要と考える。
事務局	市の方針としては、避難所は基本的には小中学校が避難所で、公民館は一時避難場所である。 そのため現在は学校の体育館に空調を入れて、整備している状況。耐震補強については、ある程度公民館もしてるが、避難所ということになると学校の整備が優先である。
会長	公民館は一時避難所なので、公民館は備蓄もない。 (2) その他

委員	前回に、公民館の登録グループについてお尋ねした。その後の状況についてお尋ねしたい。 実際に公民館で活動している人たちの声を少しでも反映してもらえると意欲が湧き起爆剤になるので、真摯に取り組んで結果を出してほしい。
事務局	登録グループの方々には公民館の応援団のような形で、地域活動の活性化に協力していただいている。登録グループは利用料を半額にして優遇しているが登録グループの減少は事実であり、グループを増やしたい考えはあるが、優先予約の2ヶ月前を3ヶ月前にという提案は難しい。
委員	地域貢献活動をする場合は長めに計画を立てる必要があり、人集めや準備のためにも必要なため検討してほしい。
会長	登録グループは、多少特権を与えてほしいと意見があったが、公平性の問題があり限界がある。要望に応えられる部分は増やしてきたのが現状である。
委員	登録グループの公開講座はどのくらい行い、何人くらい来ているのか。
霞ヶ関西公	卓球の登録グループは10人程参加して7、8人が正会員になった。若い方で60代の方である。
南公	団体数としては7団体が今後実施予定も含め公開講座を行った。 中国語関係が2団体、大正琴、太極拳、社交ダンス、体操関係、お茶が1団体ずつ。体操系、大正琴は多くの募集があったが、語学関係は定員に満たなかった。
北公	3団体行い、内訳はディスコン、太極拳、男性コーラス。 男性コーラスには新たに5人入会。太極拳からは人数が増えたということで喜ばれた。ディスコンはこれからの予定。
大東南公	ダンス、陶芸教室、囲碁将棋、卓球等多くの登録グループが行い参加者はエアロビクスが0人、陶芸教室は15人で満員。
伊勢原公	今年度、公開講座の実績はないが、昨年度は健康体操を実施し、

	参加者は片手の人数程度であった。 今年度、窓口で登録グループの問い合わせが数多く出ている。 公開講座という形ではなく、随時見学と体験をし、入会に繋がっている。
会長	公民館だよりを各公民館で出していると思うが今は広報、ネットで見られるようになっているのか。
事務局	広報とホームページで周知している。
会長	他に何かありますか。
事務局	年間スケジュールで第5回審議会を3月下旬で予定していたが、3月下旬は中止して来年度の4月下旬ごろから5月上旬ごろ早々に開催したい。 場所は、中央公民館軽体育室。よろしいでしょうか。
委員	異議なし
事務局	委員の皆様には色々活発なご意見いただき、ありがとうございました。
	4 閉会 閉会の言葉（副会長）